

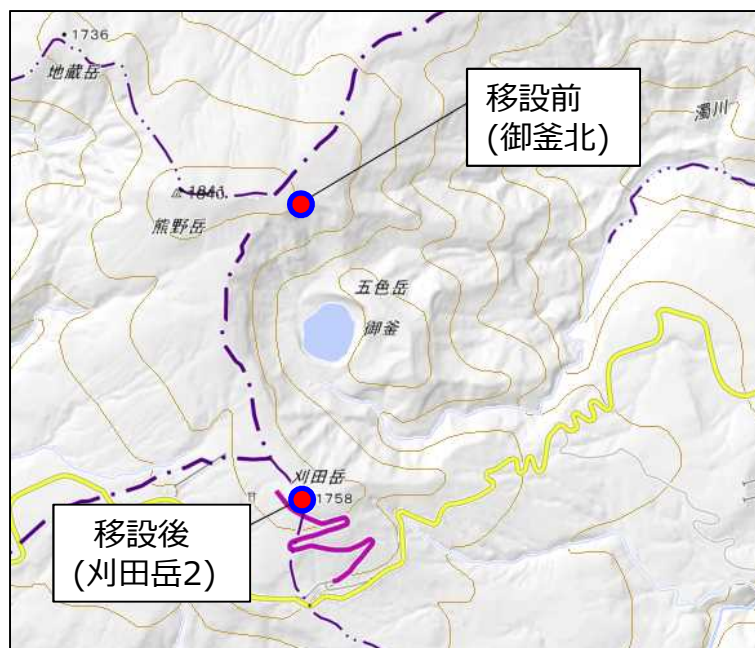
蔵王山監視カメラの移設と臨時設置カメラの撤去 について（情報共有）

◆移設の経緯と報告

蔵王山「御釜北」監視カメラ（高感度可視、赤外熱映像）は、冬季の雪害によりたびたび破損するとともに次第に支柱の湾曲が進行してきたことから、東北地方整備局カメラの近隣に移設する計画である旨、令和5年度の蔵王山火山防災協議会幹事会で共有・説明を行った。

移設は令和6年11月22日に完了し、監視に活用中

移設に伴い、カメラの名称を「御釜北」から「刈田岳2」に変更



移設前後のカメラ位置



カメラ移設後設置状況

◆臨時カメラ設置経緯等

2013年に火山活動の高まりを受けて、「刈田岳」と「上山金谷」の監視カメラを臨時に設置したが、現在は蔵王山の活動が静穏に経過していること、気象庁及び整備局で火口周辺に設置しているカメラや遠刈田温泉に設置のカメラ等で監視が出来ていることから、臨時で設置していたカメラの運用を今年度内に終了します（「刈田岳」は今回の移設に伴い運用終了しています）。

なお、活動が活発化してさらなる監視の強化が必要となった場合は、再度臨時のカメラを設置して監視の強化を行います。

